

# 平成28年12月期第2四半期決算参考資料

2016年8月5日

グリーンランドリゾート株式会社

(証券コード: 9656)

<http://www.greenland.co.jp/>

(ご注意)

本資料で記述されている業績予想や今後の計画等は、現時点で入手可能な情報による判断に基づいております。今後、将来の事業を取り巻く環境が大きく変動するリスクや不確実性が存在します。

従いまして、業績予想や今後の計画等の実現を保証するものではありません。

# 目次

1. 平成28年12月期第2四半期連結決算	3
2. 平成28年12月期通期連結業績予想	6
3. 業績推移	7
4. 平成28年12月期第2四半期末配当の件	8
5. 下期の具体的取組	9

## 1. 平成28年12月期第2四半期連結決算(累計)

### ① 連結決算概要

(単位:百万円)

	平成28年	平成27年	増減	増減率(%)
売上高	3,111	3,577	△466	△13.0%
営業利益	△105	51	△157	—
経常利益	△114	38	△152	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△86	14	△100	—

(ご参考)

当第2四半期連結累計期間における売上高は、熊本地震による高速道路をはじめとした交通アクセスの大幅な規制や余震を警戒した旅行の手控えにより、ゴールデンウィーク期間の個人客が大幅に減少し、相次ぐ学校団体・海外客のキャンセルも相まって、九州の遊園地、ホテル、ゴルフの利用者数が減少したため、前年を下回る結果となりました。

損益面でも、経費の見直しを進めたものの、売上高減少の影響が大きく、各損益項目で損失となりました。

## ② セグメント別売上高・損益

第2四半期連結累計期間	売上高			セグメント損益		
	平成28年	平成27年	増減	平成28年	平成27年	増減
遊園地事業	1,510	1,865	△355	45	142	△96
ゴルフ事業	463	520	△56	△5	27	△32
ホテル事業	951	1,019	△68	△53	△17	△35
不動産事業	74	76	△2	47	44	3
土木・建設資材事業	111	95	15	15	4	10
消去又は全社	—	—	—	△155	△150	△5
合計	3,111	3,577	△466	△105	51	△157

(ご参考)

### 【遊園地事業】

**売上高:**九州の遊園地は、新規アトラクションの導入、イルミネーションの拡充、年間フリーパス等の新商品の造成が奏功し、3月までは好調でしたが、熊本地震発生以後は、高速道路をはじめとした交通アクセスの大幅な規制や余震を警戒した旅行の手控え、学校団体等のキャンセルが影響し、低調に推移しました。

北海道におきましては、スキー場は前年同期の売上高を上回ったものの、遊園地では、ゴールデンウィーク期間中の悪天候が影響し低調に推移しました。

この結果、売上高は355百万円の減収(△19.0%)となりました。

**セグメント損益:**売上高減収に伴い、96百万円の減益となりました。

### 【ゴルフ事業】

**売上高:**熊本地震の余震を警戒した国内客および韓国を中心とした海外客の手控えが影響したことに加え、韓国での会員権販売が低調に推移したことから、売上高は56百万円減収(△10.9%)となりました。

**セグメント損益:**売上高減収に伴い、5百万円の損失(前年同期はセグメント利益27百万円)となりました。

## ② セグメント別売上高・損益（前ページより続き）

### 【ホテル事業】

**売上高:** 北海道のホテルは、宿泊・宴会が好調で前年同期を上回りましたが、九州のホテルでは、熊本地震の発生以後、海外客を含む予約のキャンセルにより宿泊・料飲が減少したこと、宴会の手控えが影響したことから、68百万円の減収(△6.7%)となりました。

**セグメント損益:** 売上高の減収に伴い、35百万円の損失増となりました。

### 【不動産事業】

**売上高:** 土地賃貸収入の減少により2百万円の減収(△2.7%)となりました。

**セグメント損益:** 費用の減少により3百万円の増益となりました。

### 【土木・建設資材事業】

**売上高:** 土木工事の受注が好調に推移し、15百万円の増収(+16.6%)となりました。

**セグメント損益:** 10百万円の増益(+210.1%)となりました。

## 2. 平成28年12月期通期連結業績予想

(単位:百万円)

	平成28年予想	平成27年実績	増減	増減率
売上高	7,200	7,941	△741	△9.3%
営業利益	260	498	△238	△47.8%
経常利益	220	470	△250	△53.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	130	280	△150	△53.7%

※平成28年予想は、平成28年2月12日に公表後、平成28年6月23日付で修正公表しております。

上記業績予想の数値は、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は上記予想の数値と異なる場合があります。

### 3. 業績推移

#### ① 通期

(単位:百万円)

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年 予想
売上高	7,635	7,873	7,518	7,941	7,200
営業利益	269	360	242	498	260
経常利益	205	309	268	470	220
親会社株主に帰属 する当期純利益	127	191	171	280	130

#### ② 当第2四半期 (累計)

(単位:百万円)

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
売上高	3,647	3,889	3,660	3,577	3,111
営業利益	43	129	61	51	△105
経常利益	10	108	34	38	△114
親会社株主に帰属 する四半期純利益	9	84	19	14	△86

## 4. 平成28年12月期第2四半期末配当の件

当社は平成28年第2四半期末の配当金につきまして、平成28年8月5日開催の取締役会にて、1株につき、3円とすることを決議しました。

なお、直近5事業年度の1株当たりの配当金の推移は下記のとおりです。

(参考)直近5事業年度の1株当たりの配当金の推移

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
第2四半期末	2円00銭 普通配当2円00銭	4円00銭 普通配当2円00銭 特別配当2円00銭	3円00銭 普通配当3円00銭	3円00銭 普通配当3円00銭	3円00銭 普通配当3円00銭
期 末	4円00銭 普通配当4円00銭	6円00銭 普通配当5円00銭 特別配当1円00銭	5円00銭 普通配当5円00銭	8円00銭 普通配当5円00銭 特別配当3円00銭	5円00銭 普通配当5円00銭 (※)
年 間	6円00銭 普通配当6円00銭	10円00銭 普通配当7円00銭 特別配当3円00銭	8円00銭 普通配当8円00銭	11円00銭 普通配当8円00銭 特別配当3円00銭	8円00銭 普通配当8円00銭 (※)

※平成28年期末配当及び年間配当は予想額となります。

## 5. 下期の具体的取組

### 【遊園地事業】

#### ①グリーンランド(九州)

##### ◆開園50周年記念

- ・開園50周年記念セレモニーを7月16日に開催し、1歳から50歳までの50人のゲストが記念のテープカットを実施。
- ・親子3世代で来園されるお客様向けに、「じいじ・ばあばとお孫さん仲良しプラン」を7月16日より発売し、園内の飲食店やおみやげ店では、お孫さんと一緒に楽しめるメニューやおみやげも販売。
- ・7月16日に、ファミリー向けお化け屋敷「ドキドキおばけ屋敷 だるま病院」が日本初登場。  
(※「呪われた第四病棟」は6月26日をもって営業を終了いたしました。)

##### ◆夏イベント

- ・「出現!妖怪ウォッチランド～キミも妖怪と友だちになろう!～」(7月16日～9月4日)
- ・「仮面ライダーゴースト スペシャルショー」(7月31日、8月の日祝・お盆(8月7・11・13・14・15・21・28日))
- ・「仮面ライダーゴースト 出演俳優トークショー」(8月14日)
- ・花火イベント  
「さのよいファイヤーカーニバル2016」(7月17日)  
開園50周年記念としてスケールアップした30分間で10,000発の打上花火や  
昨年を上回る総勢80チームによる「さのよい踊りコンテスト」を開催  
「サマーナイト打上花火ショー2016」(8月13日～8月15日)  
お盆期間は3日連続で打上花火
- ・イルミネーションイベント「光のファンタジー」(8月の夜間営業)  
園内100カ所以上のイルミネーションスポットが登場!さらに、新エリアも誕生!
- ・「ウォーターパーク(大型プール)」営業(7月22日～8月31日)  
ロッカー室のリニューアルや個室更衣室の設置。

## 【遊園地事業】

◆秋イベント(9月17日～11月27日)

・「チャレンジ☆グリーンランド～2016秋～」(9月17日～11月27日)

★週末イベント

・「仮面ライダーゴースト スペシャルショー」(9月17日・19日・22日・25日)

・「プリキュアオールスターズがやってくる！」(9月18日)

・「ケロポンズ スペシャルステージ」(9月24日)

・「魔法つかいプリキュア！ショー」(10月1日・2日、11月3日・5日・6日)

・「仮面ライダーエグゼイドショー」(10月8日・9日・10日・15日・16日、11月12日・13日・19日・20日)

・「それいけ！アンパンマンショー」(10月22日・23日・29日・30日)

・「きかんしゃトーマスキャラクターショー」(11月23日)

・「ウルトラマンオーブショー」(11月26日・27日)

◆タマホームスペシャル2016第13回『花火物語』(9月17日)

レーザー光線と花火のコラボやナイアガラ、仕掛け花火などの様々な演出

◆イルミネーションイベント「光のファンタジー」(9月17日、10月9日、11月19日・20日・23日・26日)

◆ハロウィンイベント(10月1日～10月31日)

◆開園50周年記念コンサート(11月27日)

◆冬イベント

・カウントダウン(12月31日)他

## 【遊園地事業】

### ②北海道グリーンランド遊園地

- ・いわみざわ彩花まつり花火大会(7月10日)
- ・いわみざわ公園花火大会(8月21日)  
初めての試みとして、花火特別観覧席を設置
- ・数々のアーティストによる野外コンサート「JOIN ALIVE 2016」を開催(7月16日・17日)  
ホワイトパーク(スキー場)に会場を増設し、規模を拡大して開催
- ・「出現 妖怪ウォッチランド 不思議な冒険に出かけよう！」を開催(7月23日～8月21日)
- ・「ときめきサマーナイト」 ナイター営業(7月23日～8月16日)
- ・お盆や秋の連休等に、さまざまなキャラクターショーを開催
- ・遊園地貸切イベント リアル脱出ゲーム「夜の魔王城からの脱出」を開催(9月22日・24日・25日)

## 【ゴルフ事業】

- 今年、開場50周年を迎えるグリーンランドリゾートゴルフコースで、9月16日・17日に記念ゴルフコンペ『開場50周年記念杯』を開催
- グリーンランドリゾートゴルフコースに新ナビゲーションシステムを導入し、その告知を強化  
これまでナビゲーションシステムを導入していなかったオレンジコース18ホールを含め、全36ホールに導入。  
【新機能】 ・タッチパネルを利用したスコア入力によるスコア管理の効率化  
・コンペ参加者のスコアがリアルタイムで確認できる表示システム  
・任意の2点間距離表示機能 他
- メンバーズゴルフ場の強みであるキャディ付プレーの積極的販売
- 施設や設備を絶えず更新していくことで、利便性及び顧客満足度向上に努める
- 当社スタッフによるスタッフチャンピオン大会を韓国・北海道の提携ゴルフ場で実施することで、信頼関係を強化し、更なる利用促進につなげていく

## 【ホテル事業】

### ホテルブランカ・ヴェルデ

#### ■グリーンランドリゾート全体の宿泊拠点としての役割・機能強化

様々な商品造成・サービス展開によるオフィシャルホテルとしてのブランドイメージの向上

#### 【ホテルブランカ】

・屋上スペースを活用し、非日常空間を演出した「天空のディナープラン」を販売

#### 【ホテルヴェルデ】

・チャペルガーデンを整備し、それを活用したパーティープラン等企画し、集客拡大に努める  
・カフェ&バー「グリーンスター」に、大型スクリーンの導入を予定しており、婚礼2次会やスポーツ観戦バーとして展開

### ホテルサンプラザ・北村温泉ホテル

#### ■遊園地・ホテル・公園をあわせたリゾート全体の魅力をアピールし、セットプランなどの販売で集客に努める

#### 【サンプラザ】

・客室のリニューアルなど継続した施設の更新による快適な空間づくりに取り組む  
・ホテルの耐震工事を実施予定

#### 【北村温泉】

・会員カードの特典を見直し、会員拡大・集客強化

## 【不動産事業】

- ・新規テナントの誘致に向けた活動を強化
- ・各事業用地の周辺部を含めた景観向上の整備を進める
  
- ・グリーンランドリゾートエリアの変遷
  - 昭和41年 7月 三井グリーンランド遊園地営業開始
  - 昭和41年 9月 三井グリーンランドゴルフ場営業開始
  - 昭和43年 9月 三井グリーンランドホテル営業開始
  - 平成 6年10月 ホテルヴェルデ営業開始
  - 平成 7年 6月 モナコパレスグリーンランド店オープン
  - 平成 9年 7月 KKT住宅展示場オープン
  - 平成10年 3月 天然グリーンランド温泉「弥生乃湯」オープン
  - 平成15年11月 ヌルボンガーデン荒尾オープン
  - 平成17年 4月 パスカワールドグリーンランド店オープン
  - 平成18年11月 グリーンスマイル1番館オープン
  - 平成20年 4月 グリーンスマイル2番館オープン
  - 平成23年 9月 ナフコ荒尾東店オープン
  - 平成25年 4月 大規模太陽光発電施設(メガソーラー)供用開始

## 【土木・建設資材事業】

- ・既存事業による収益確保
- ・土木建設工事の積極的な受注・コールサンドやポゾテックなどの建設資材の販売強化による収益体制の底上げ